

第2回千曲市地域公共交通会議 会議録

○期日 平成28年10月20日(木)午後2時00分～3時30分

○会場 更埴庁舎 集団指導室

○出席者 委員:別紙のとおり

事務局:中村課長、越石係長、寺澤

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 会議事項

(1)白鳥園バス停について・・・事務局説明

質問・意見

委員・・・花壇の撤去や擁壁の修繕をするなど大変だが、利用者のことを考えてやってほしい。

委員・・・公道ではない所(駐車場)をバスが走行することは、事故等あった場合に道路交通法が適用されず、運転手側とすれば非常にリスクが大きい。正面の歩道を削るなどして公道上で乗降してほしい。

事務局・・・駐車場内は車が自由に出入りできるので、リスクが大きいことは了解している。

委員・・・正面玄関の近くにバス停は持っていけないのか。

事務局・・・正面玄関近くには駐輪場があり、現在のバス停も堅固な造りのため移設にはかなりの経費が掛かる。

委員・・・議員も住民からの声を吸い上げているので重く受け止めなくてはいけない。

事務局・・・正面玄関側については検討していなかったので検討していきたい。

委員・・・そもそも目的地に魅力が無ければ利用者は増えないのではないかと。白鳥園の循環バス利用者は東部線で多くても1日5、6名、戸倉・上山田線で3名程度であれば、利用者が増えたらバス停の位置やルートの変更を考えたかどうか。運行事業者としては、安全の確保を優先に考えてほしい。

委員・・・老人大学を隣の戸倉創造館でやっているが循環バスのダイヤの成果もあり、昨年より参加者が増えている。

(花壇の撤去、擁壁の掘削等)工事費がどのくらいかかるか費用の計算をしてみてもどうか。

事務局・・・正面玄関に近いところで乗降する案を含めて検討させていただきたい。当面は現在のバス停にインターホンを設置して介助が必要な方に対応していきたい。

(2)地域内フィーダー系統確保維持改善事業経過報告について

質問・意見は特にありません。

(3)循環バスについて・・・事務局説明

質問・意見

委員・・・運転手からは是非改善してほしいという案件は出ていない。

昨年のダイヤのように大幅に遅れることはなくなった。

委員・・・ルートや経路を検討するにあたって、誘客か福祉どちらに重点を置いていくのか。

委員・・・途中 U ターンするバス停があって危険。昼間減便して、朝晩に力を入れることも大事。所要時間が長い。路線の見直しが必要。一方でダイヤが利用者に定着するまで2, 3年かかるので、なるべくダイヤを動かさないことも重要。

委員・・・やまびこ号の利用客が減っている。仙石地区のルートの見直しをお願いしたい。今年のダイヤ改正は苦情が無かった。

土日の観光便は観光客より一般利用者の方が増えている。

委員・・・時刻を変更した場合に定着には時間がかかるので変わらない時刻でお願いしたい。使っているバス停と使っていないバス停のデータを循環バス側も出してもらって検討してほしい。

委員・・・私どもしなの鉄道は乗り入れの関係からJRのダイヤ改正に合わせざるを得ない。観光のお客様がどのバスに乗って良いかわかりづらい。観光客も利用しやすい循環バスをお願いしたい。

委員・・・誰が乗ろうとしてもわかるような表示、ダイヤにしてほしい。

4. その他

(1)長野交通圏特定地域計画について

質問・意見は特にありません。

(2)千曲駅のパーキングパーミット制度協力について

質問・意見は特にありません。

5. 閉会